

ヒューマンドキュメンタリー映画 伊勢真一 監督作品

# 大好き

～奈緒ちゃんとお母さんの50年～

奈緒ちゃんはお母さんが**大好き**

お母さんは奈緒ちゃんが**大好き**

50年におよぶ

**大好き**の記憶



「いのち」の想いにふれる映画上映会

日時：2025年1月25日（土） 12時30分開場 13時開演  
会場：旧大津公会堂（大津市浜大津1丁目4-1） 入場料：無料



障がいのある奈緒ちゃんは「長くは生きられない」と言われていました。その奈緒ちゃんが50歳になりました。

家族に 地域に 生まれ、家族を 地域を 育んだ歳月……

「いのち」を見守り続けた50年間におよぶヒューマンドキュメンタリーの誕生です。

後援：大津市、大津市教育委員会、社会福祉法人大津市社会福祉協議会  
社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会、公益社団法人滋賀県手をつなぐ育成会  
主催：びわこ学園後援会、社会福祉法人びわこ学園





## “いのち”の想い

「奈緒は長くは生きられない…」と医者に言われた…。

姉が、私にとっては姪っ子の、重いてんかんと知的障がいを併せ持つ長女、奈緒ちゃんの「いのち」のことを話してくれたのは、もう40年以上前のことです。

その一言をキッカケに撮影をはじめ、12年後の1995年に映画は『奈緒ちゃん』として完成、私の自主製作・自主上映の映画創りの始まりでした。

映画に共感してくれた方々の支援もあり、「自力」での映画創りが私のスタイルになり、「いのち」を巡る物語を紡ぐことも、『奈緒ちゃん』からはじまりました。

奈緒ちゃんは、映画を撮り続けるなかでどんどん元気になり、「元気な奈緒ちゃんを撮ろう!」ということではじまった映画創りは奈緒ちゃんの元気に引っ張られるように『ぴぐれっと』『ありがとう』『やさしくなあに』…という続編を成長の過程で生み、《奈緒ちゃんシリーズ》と名付けられます。

そして、奈緒ちゃんは元気に50歳を迎えました。

いつも奈緒ちゃんのすぐそばで共に生きてきたお母さん、私の姉の西村信子は80歳。記録というよりも“記憶”…50年間におよぶ「いのち」の記憶をまとめようと思ひ立ちました。

奈緒ちゃんの生きようとする力、「いのち」の想いのようなものに、耳を澄ませてほしい…映画『大好き』を大好きになってほしい。

かんとく・伊勢真一

### ●社会福祉法人びわこ学園について

昭和38(1963)年4月、西日本で初めて重症心身障害(重い身体障害と重い知的障害を重複して)をもっている児童の入所施設として大津市の長等で誕生しました。令和5(2023)年で創立60周年を迎え、「障害福祉の父」と言われている創始者糸賀一雄先生が提唱された「この子らを世の光に」を理念の柱として2つの入所施設を拠点(草津市・野洲市)に、入所、入院、外来、通所、相談、訪問支援など障害をもたれた方々の健康と生活を支援する事業を展開しています。



### ●びわこ学園後援会について

びわこ学園後援会は、昭和42(1967)年から「社会福祉法人びわこ学園の後援団体」として学園への事業支援をはじめ、障害をもたれた方々への理解、啓発に向けて活動してきました。



## 「いのち」の想いにふれる映画上映会

日時:2025年1月25日(土) 12時30分開場 13時開演

会場:旧大津公会堂(大津市浜大津1丁目4-1) 入場料:無料

🚶 京阪びわこ浜大津駅より徒歩約1分、JR大津駅より徒歩約15分 🚗 お車で越しの際は公共駐車場をご利用ください

主催:びわこ学園後援会、社会福祉法人びわこ学園 ※「映画上映会について」とお問い合わせください。

【お問い合わせ】野洲市北桜978番地の2 (電話)077-587-1144

詳細やお申込みはこちらから

